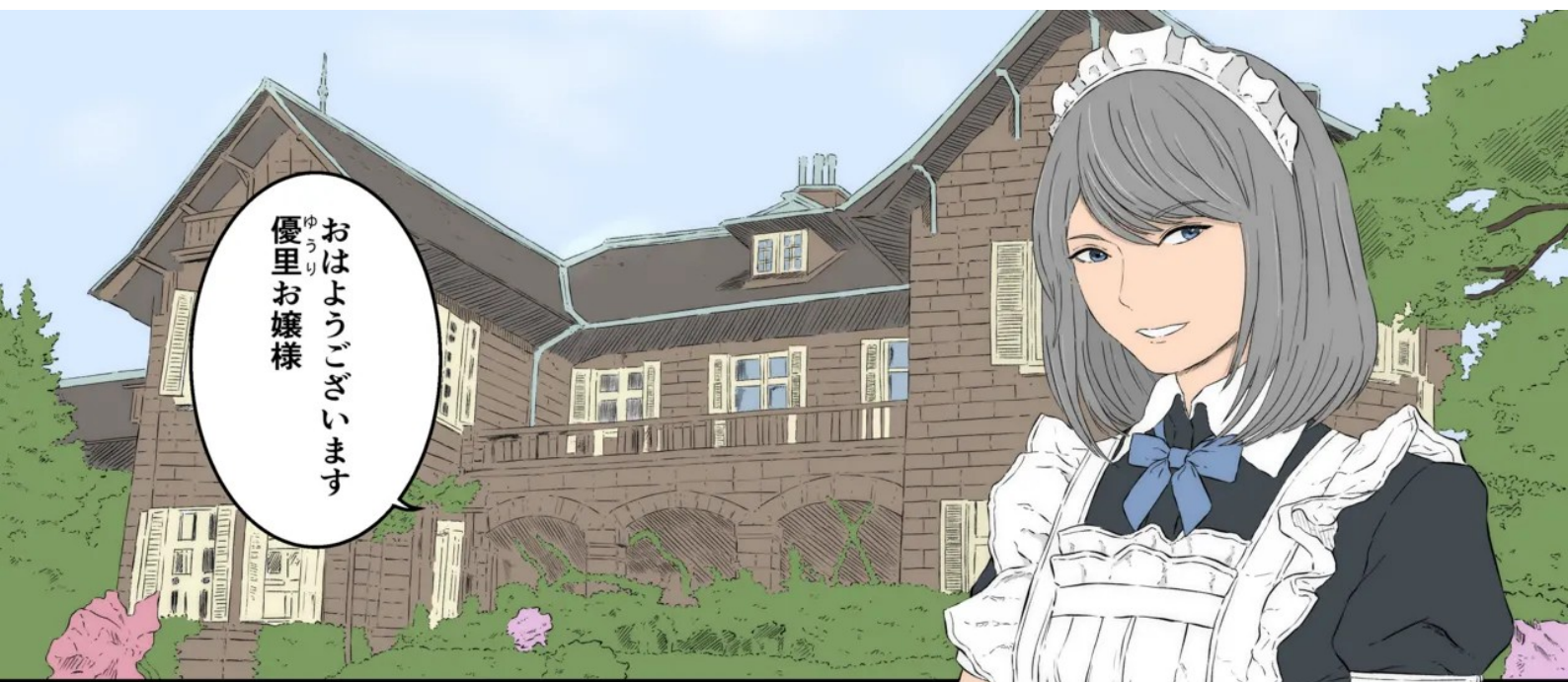
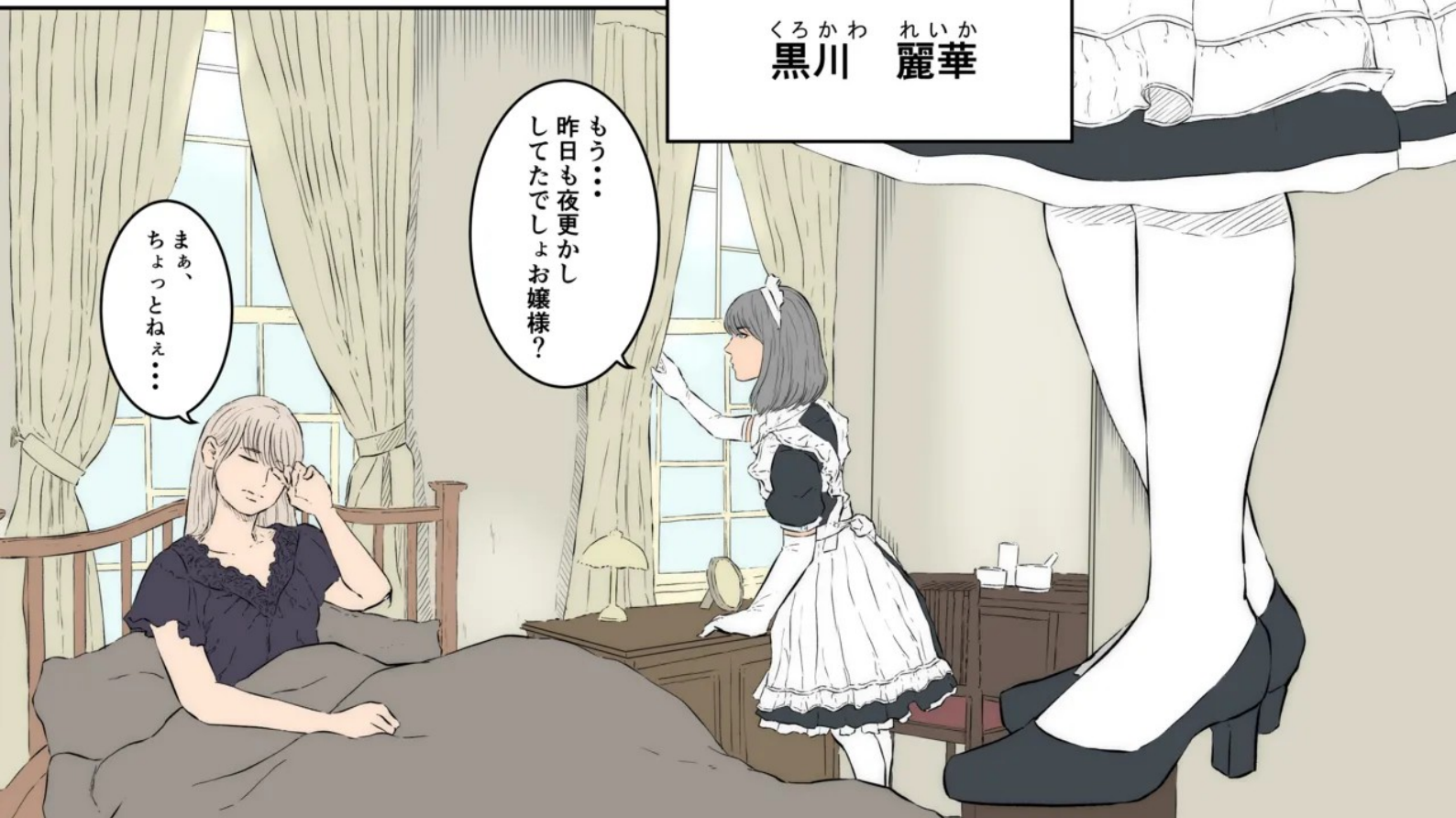


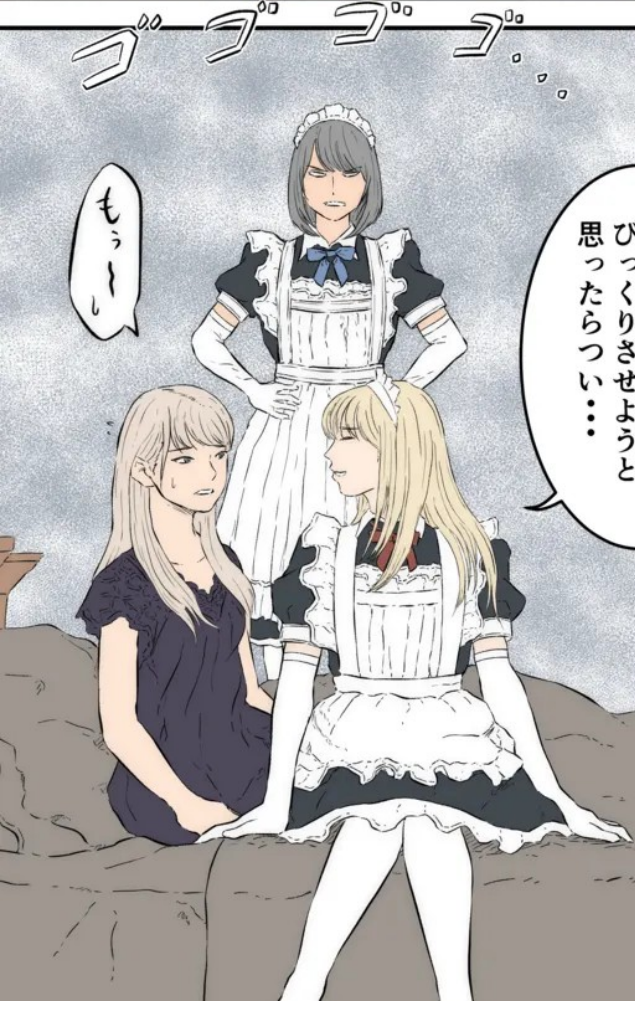
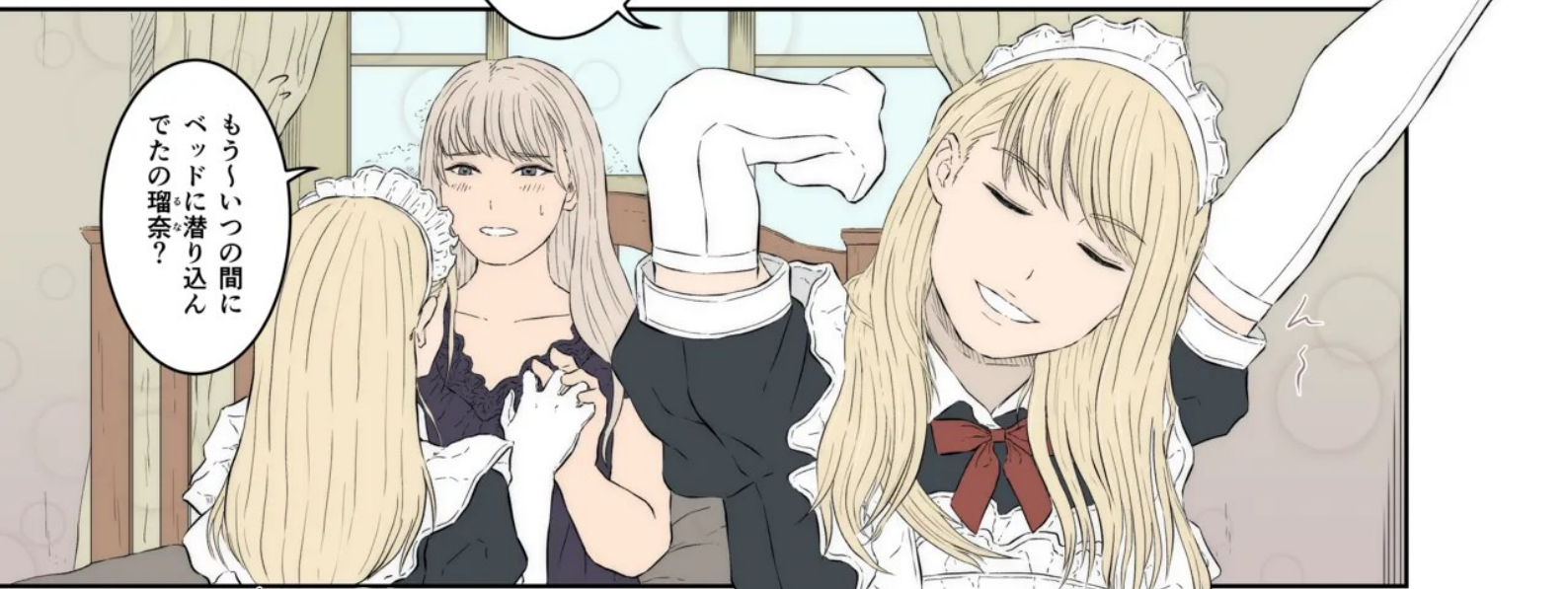
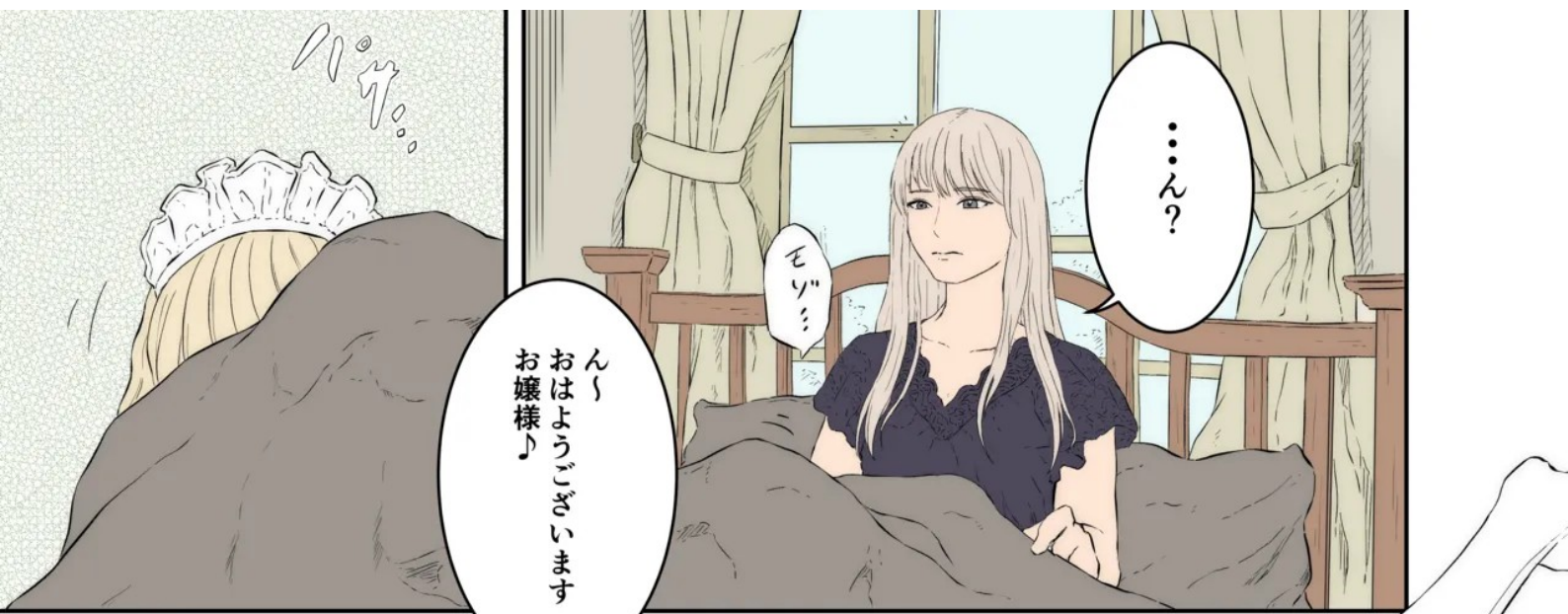


# メイドケンカップルの日常



ゆうり  
優里の専属メイド  
くろかわ れいか  
黒川 麗華





優里専属メイド  
しらさき るな  
白崎 瑠奈



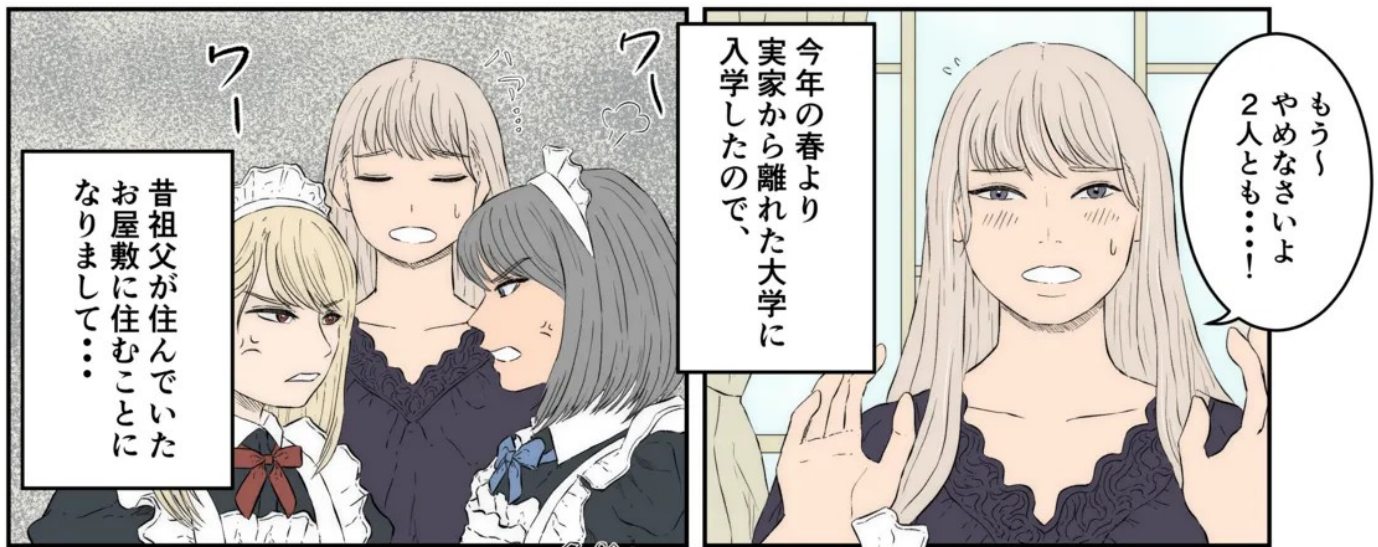
アホ麗華!!  
あなたには関係  
無いでしょ!?

バカ瑠奈!  
アンタ朝っぱらから  
何してんのよ!

グイッ

キッハ

ギャー



もうい  
やめなさいよ  
2人とも...!

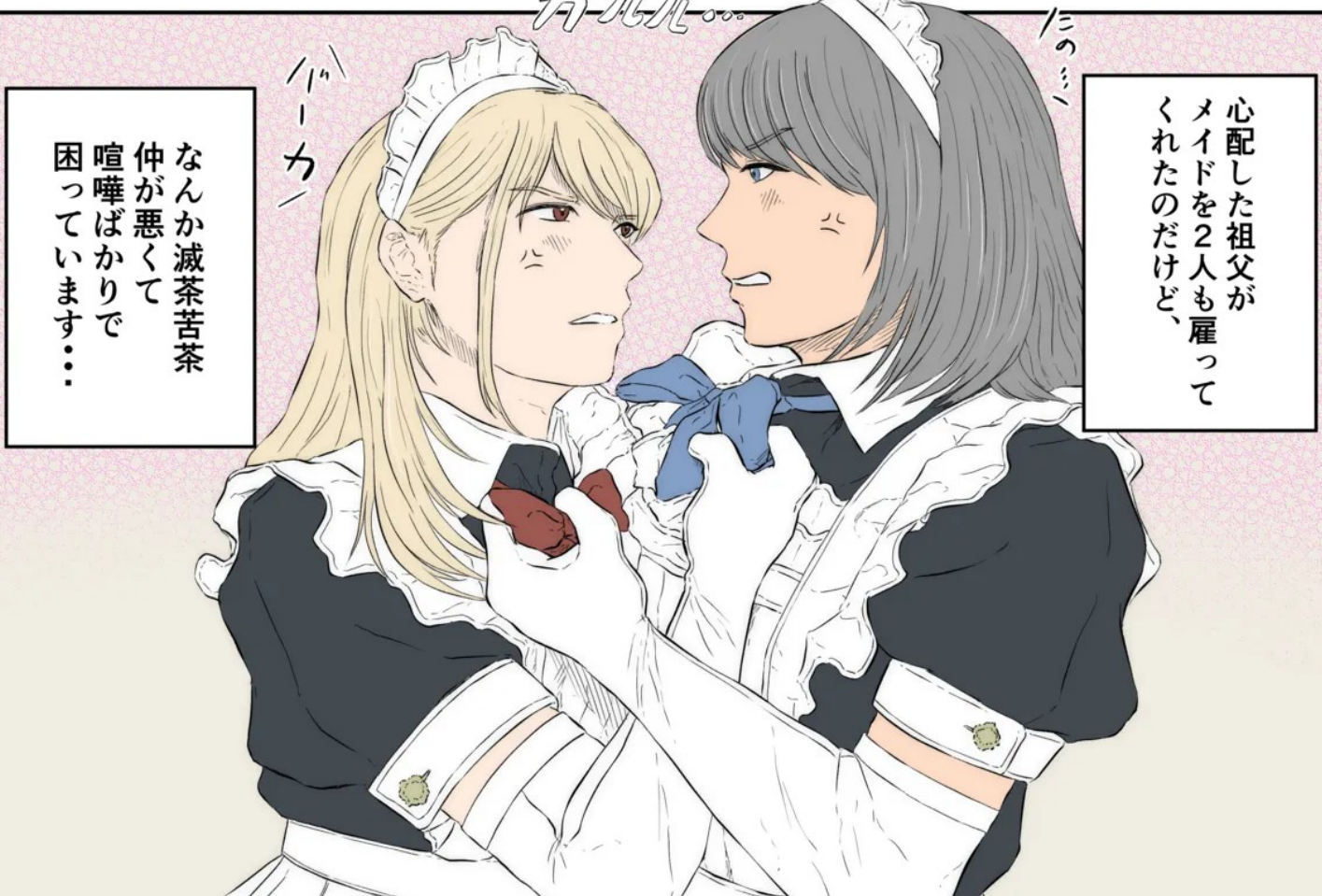
今年の春より  
実家から離れた大学に  
入学したので、

昔祖父が住んでいた  
お屋敷に住むこと  
になりました...

クワ

クワ

ガッルル...

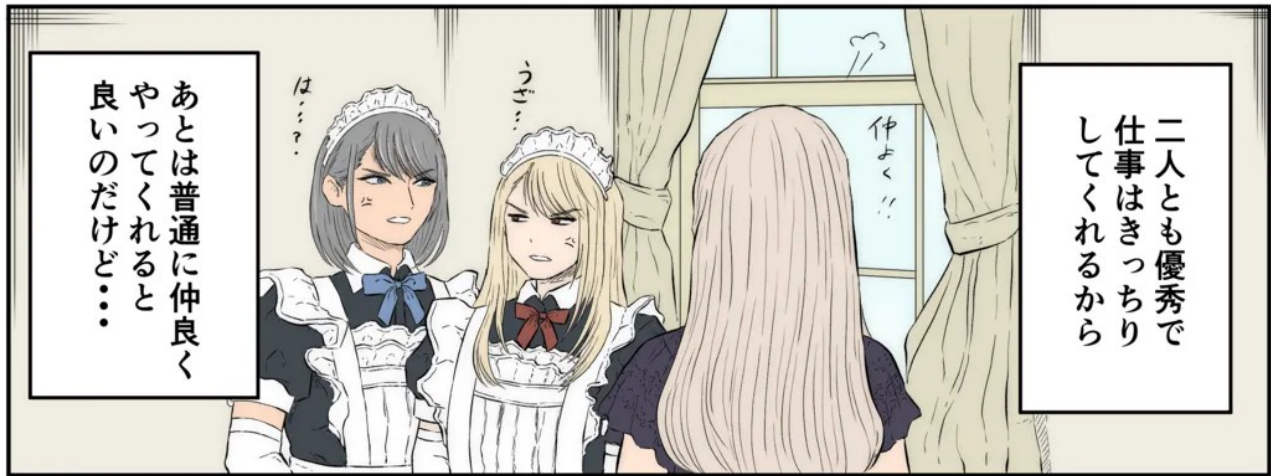


なんか滅茶苦茶  
仲が悪くて  
喧嘩ばかりで  
困っています...

心配した祖父が  
メイドを2人も雇って  
くれたのだけど、

ハカ

ハカ



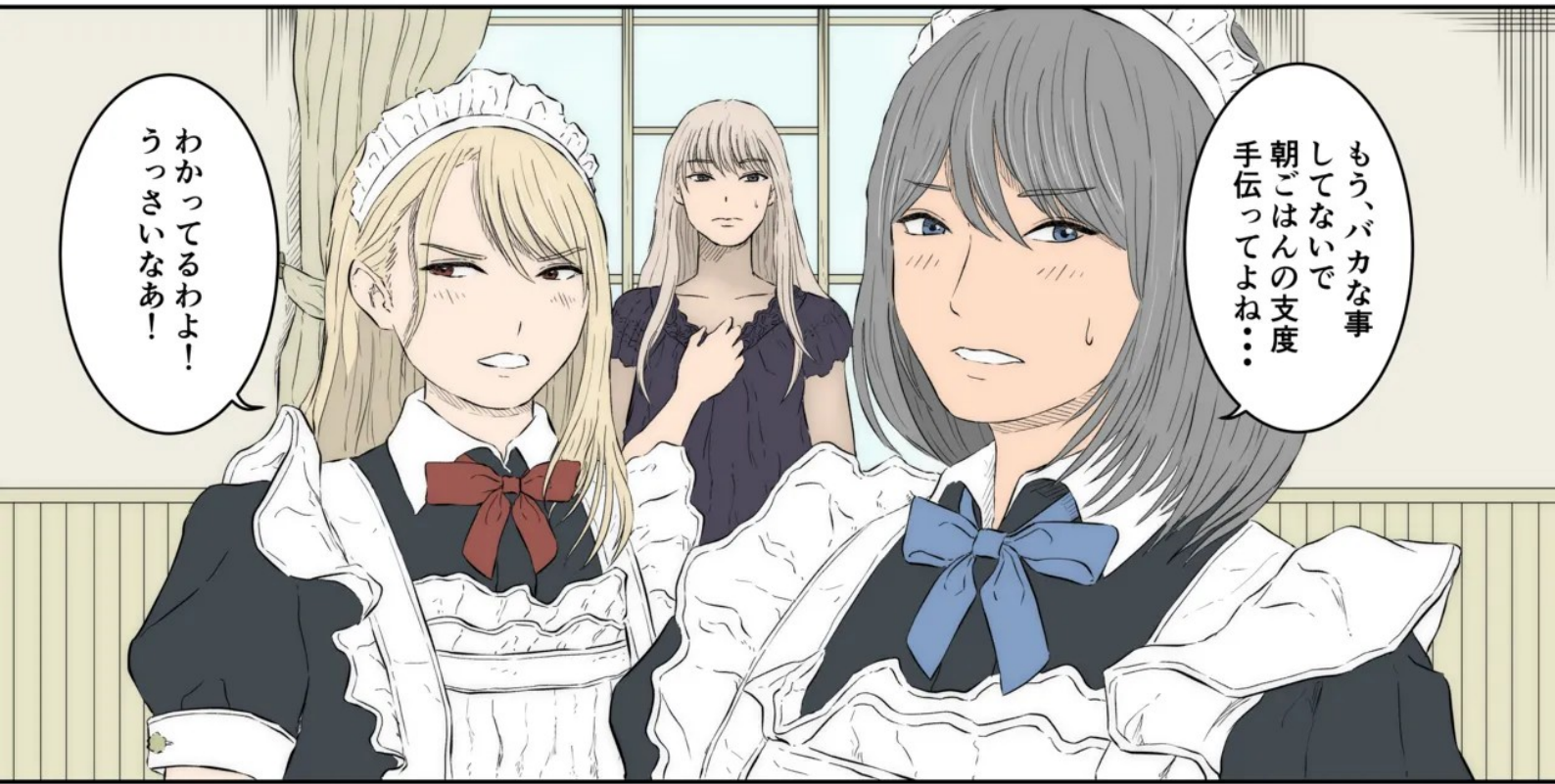
あとは普通に仲良く  
やってくれると  
良いのだけど...

は...?

う...?

仲よく!!

二人とも優秀で  
仕事はきっちり  
してくれるから



わかってるわよ!  
うっさいなあ!

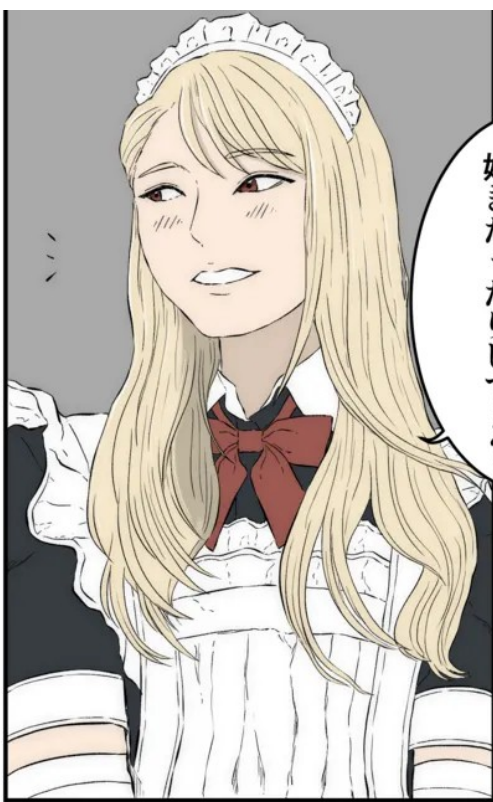
もう、バカな事  
しないで  
朝ごはんの支度  
手伝ってよね...



何かあるような...

.....?

でもあの二人...



あ…  
もしかして私の事  
好きだったりしてえ？



なんなのよ麗華  
いっつも突っかかって  
きてさ…

可愛い願してるし  
なんだかんだ私が困ってたら  
助けてくれるし…  
良い子だなあって思ってたけど  
だからって…



ええ…  
何その反応…



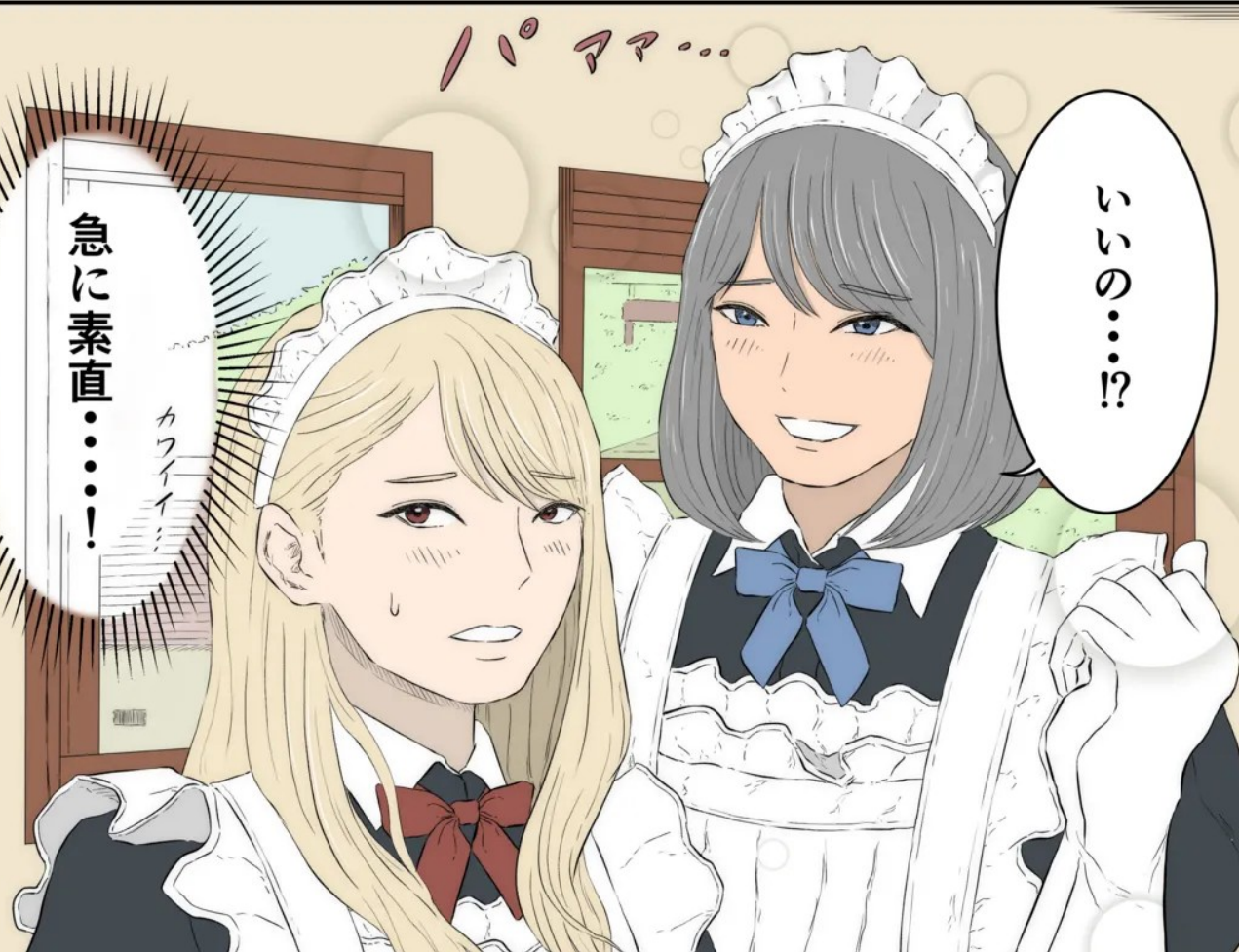
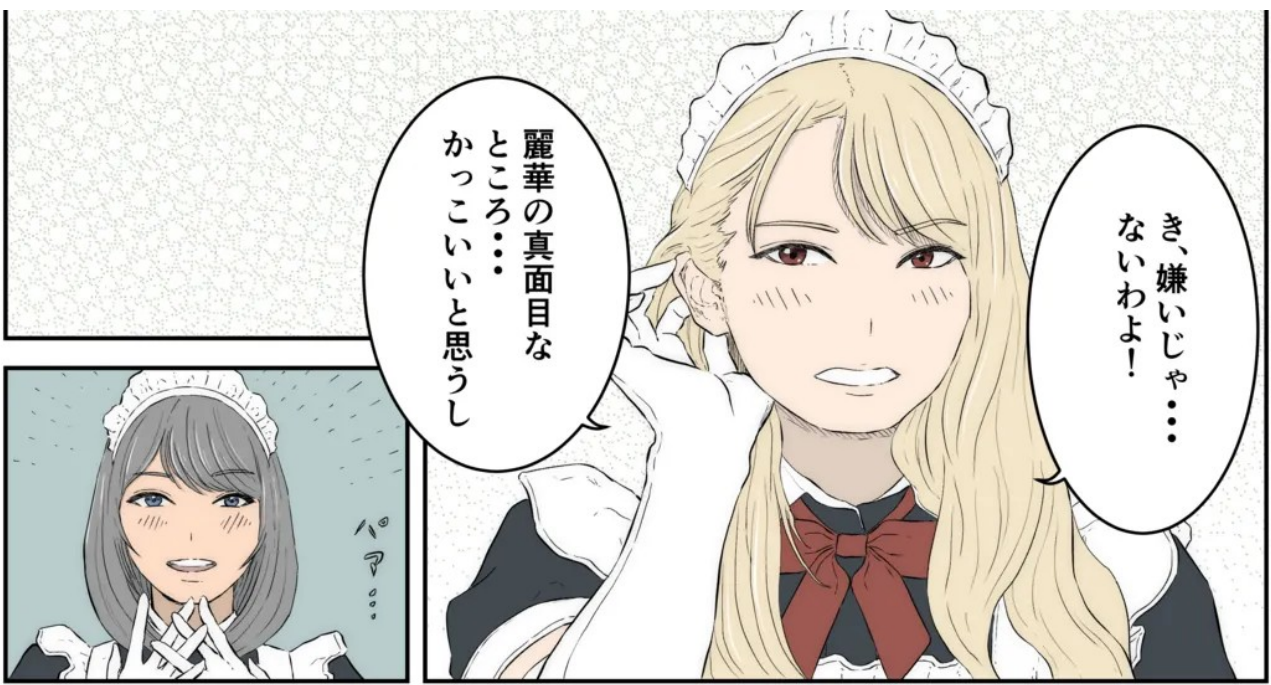
そ、そんなわけ  
ないでしょ!?!  
ばっかじゃないの!?!



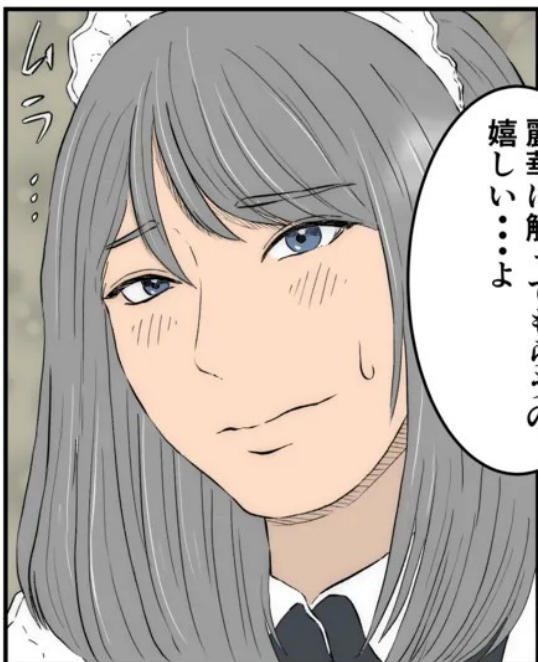
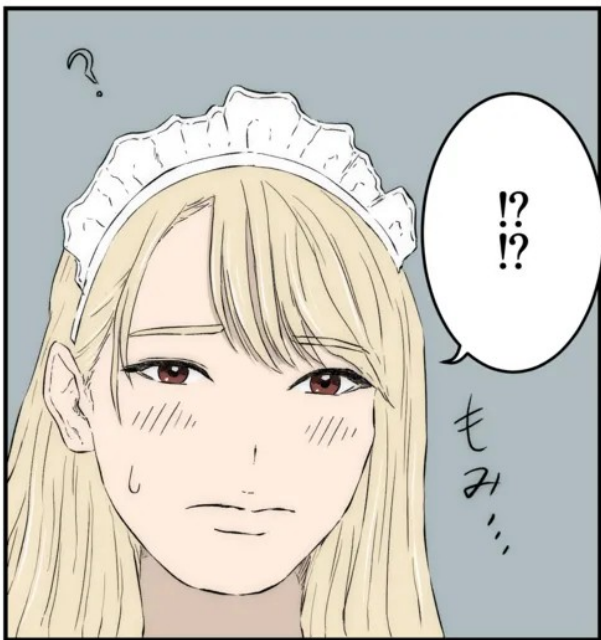
瑠奈はどうせ私の事  
嫌いでしょう…  
私いつも口うるさく  
言っちゃうし…



こ、これって私の事  
めっちゃ好き…  
ってことではないの??



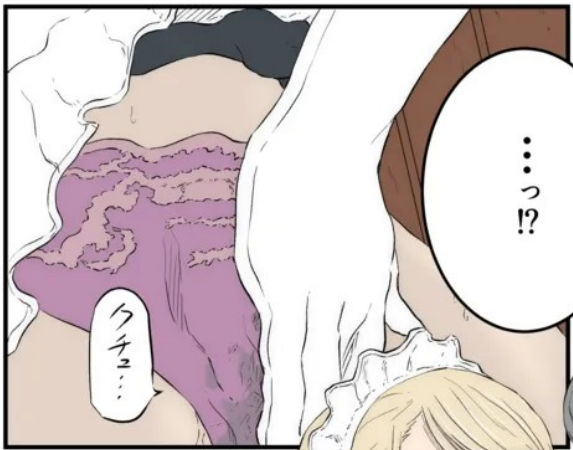




ふーん、  
じゃあここは……？

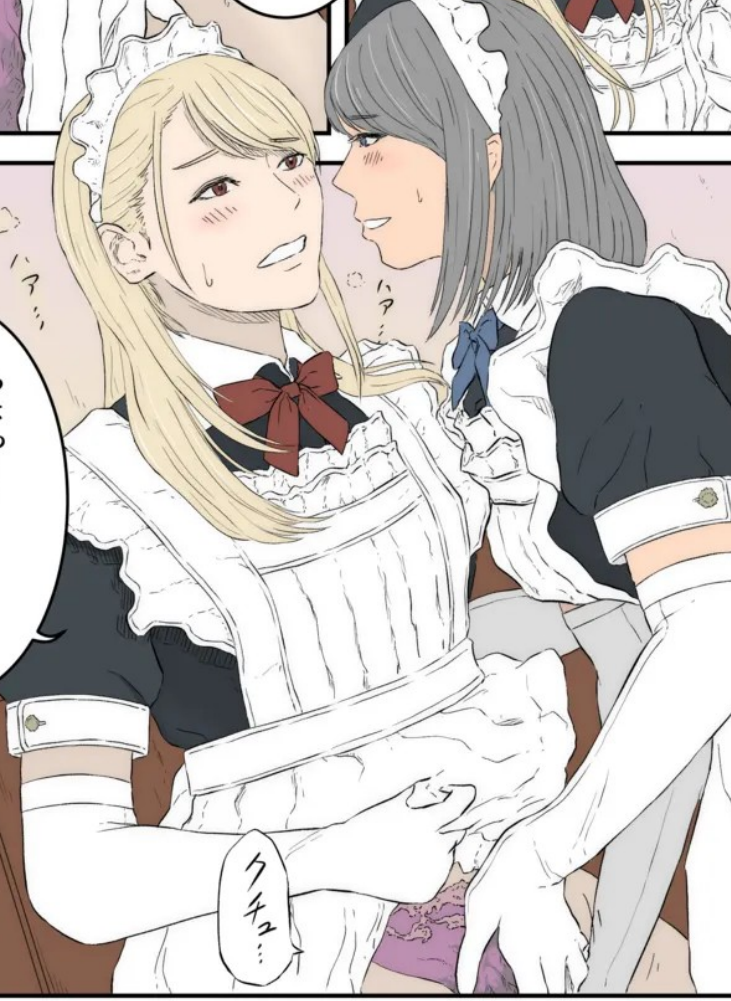


……っ!?



クチュ……

ふふっ……瑠奈  
すっごく濡れてる♡



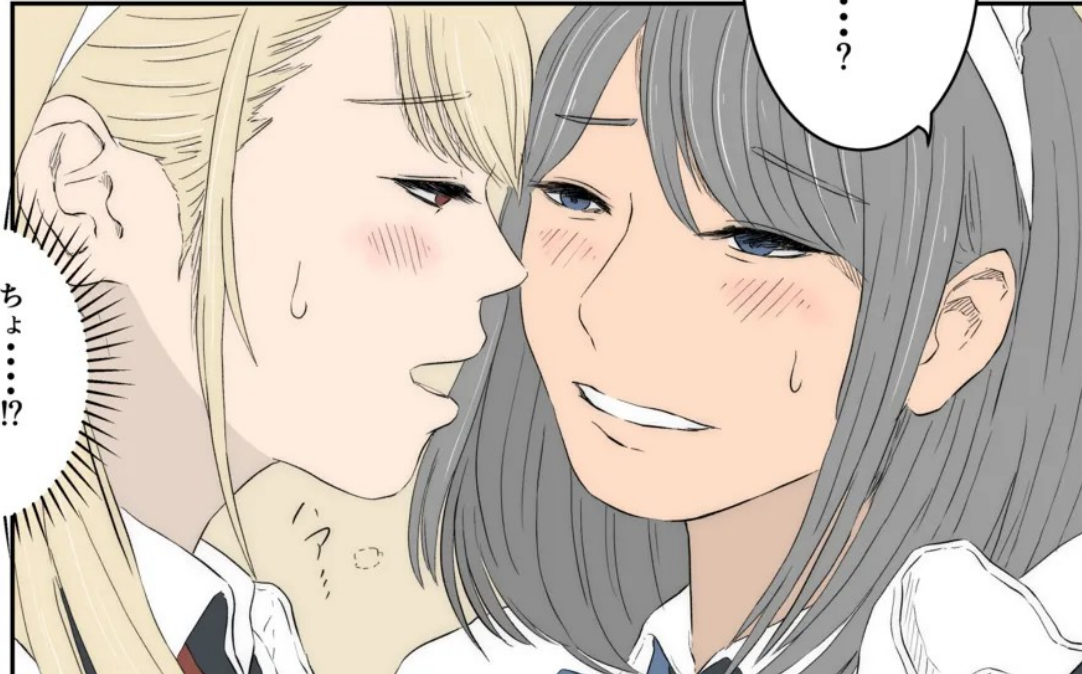
ちよっ……  
どこ触って……!?  
バカ麗華……!!

クチュ……

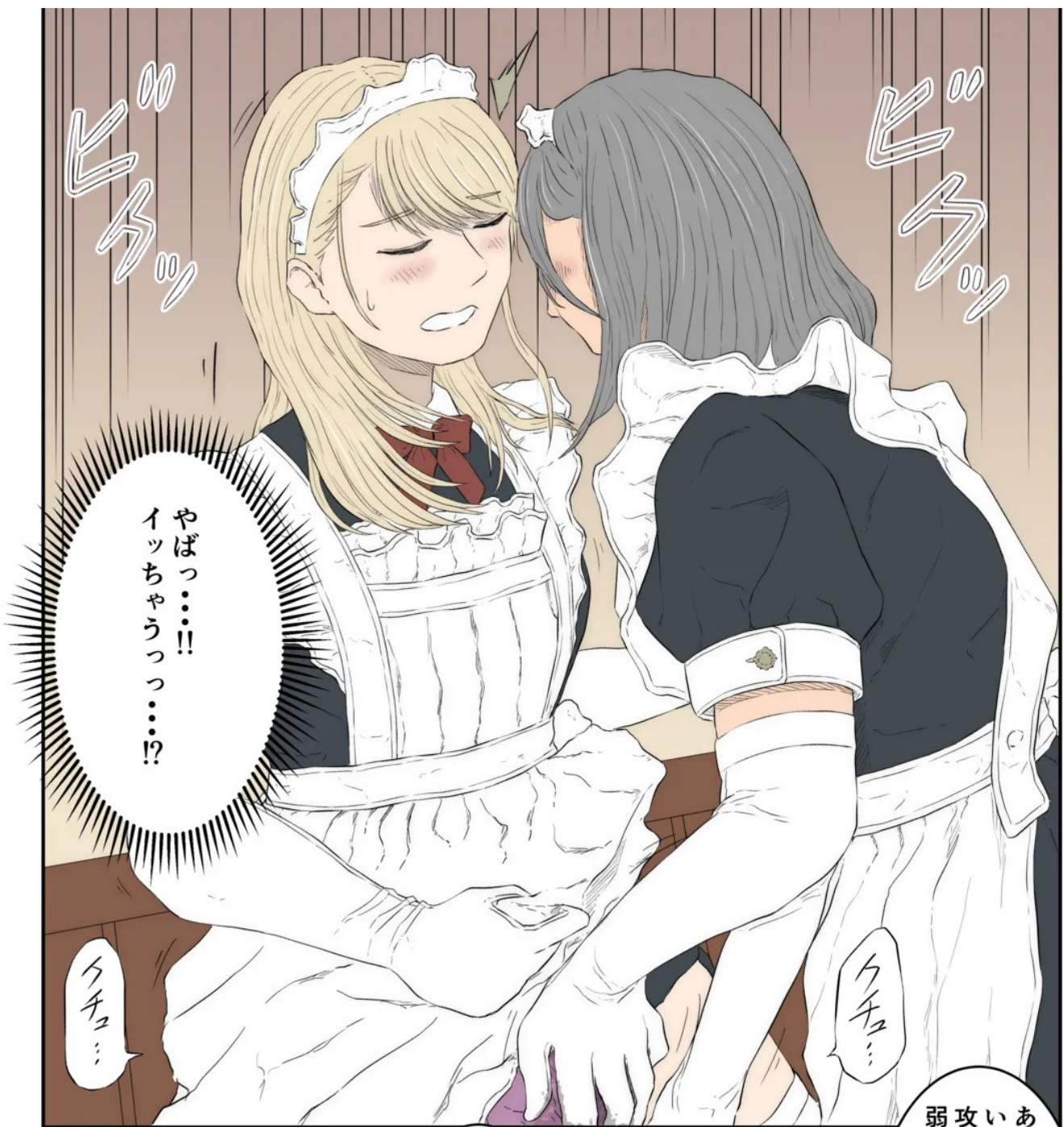
ここも……  
気持ちいい……？



ちよ……!!  
ダメっ……!!



ハア……



やばっ...!!  
イッちゃうっっ...!!

クチュ...

クチュ...

あれ？  
いっつも強気なくせに  
攻められるのに  
弱いんだね、瑠奈？



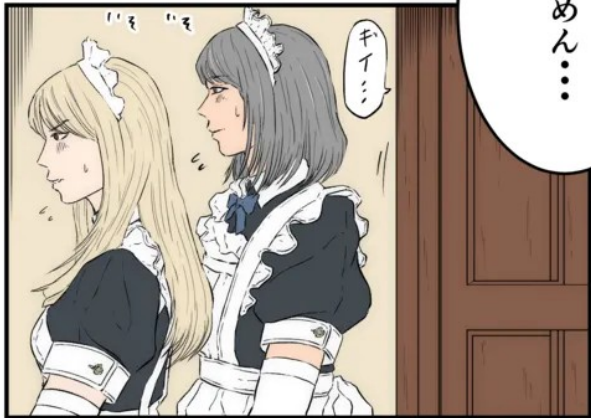
プル...

プル...

ああ...  
あんだねえっ!!



へっ...



キーン

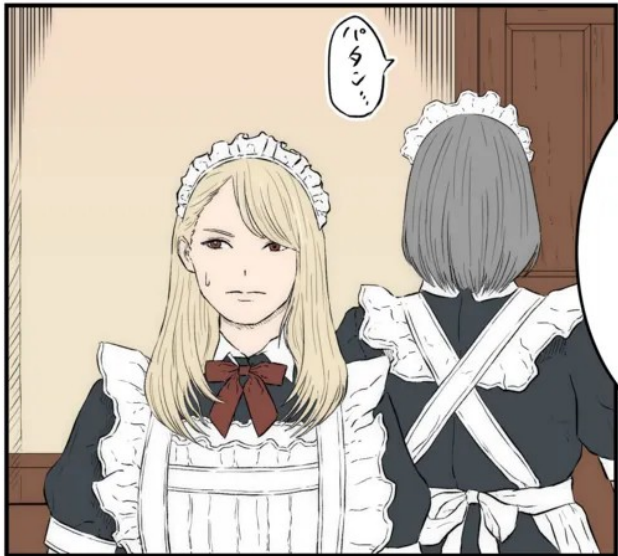
いそ いそ

あ、ごめん……



ハッ……

ここ何処だと思ってるのよ……お嬢様の部屋の前で……

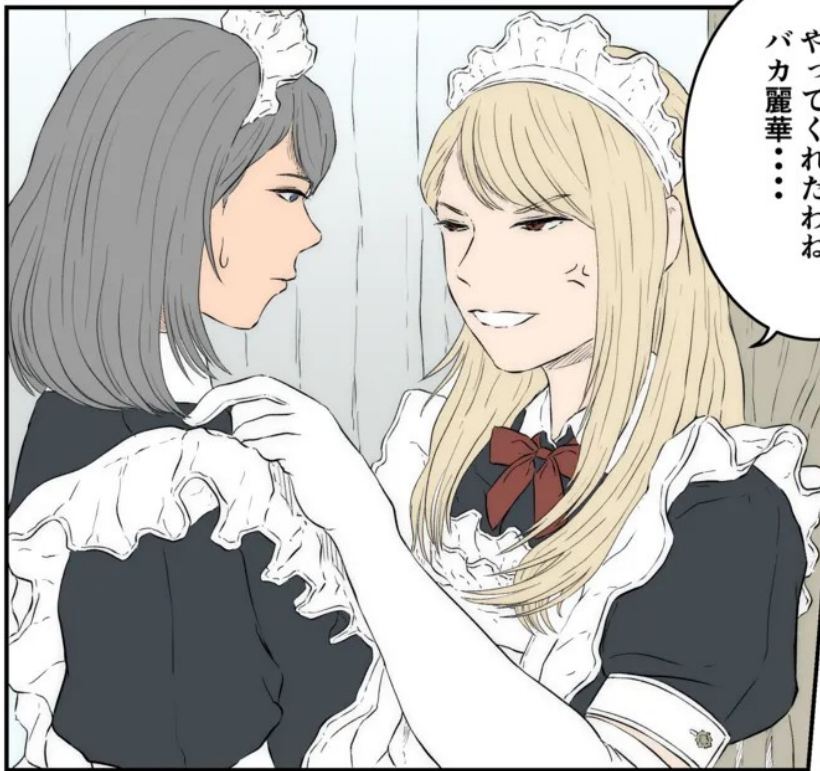


パタン

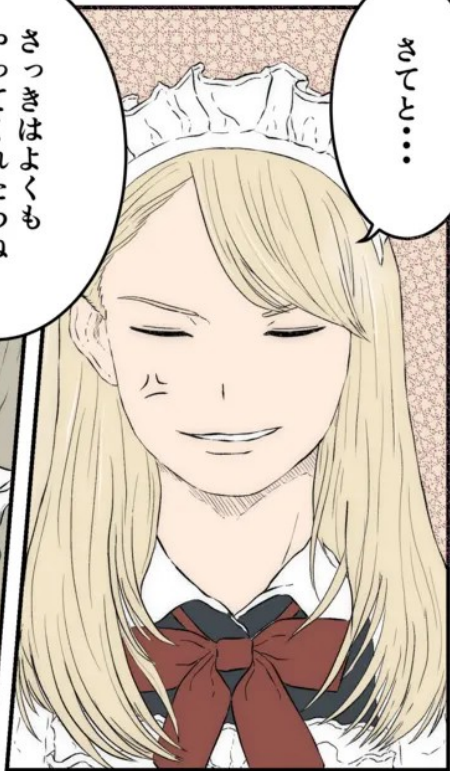
そういう関係だったのねあの二人……



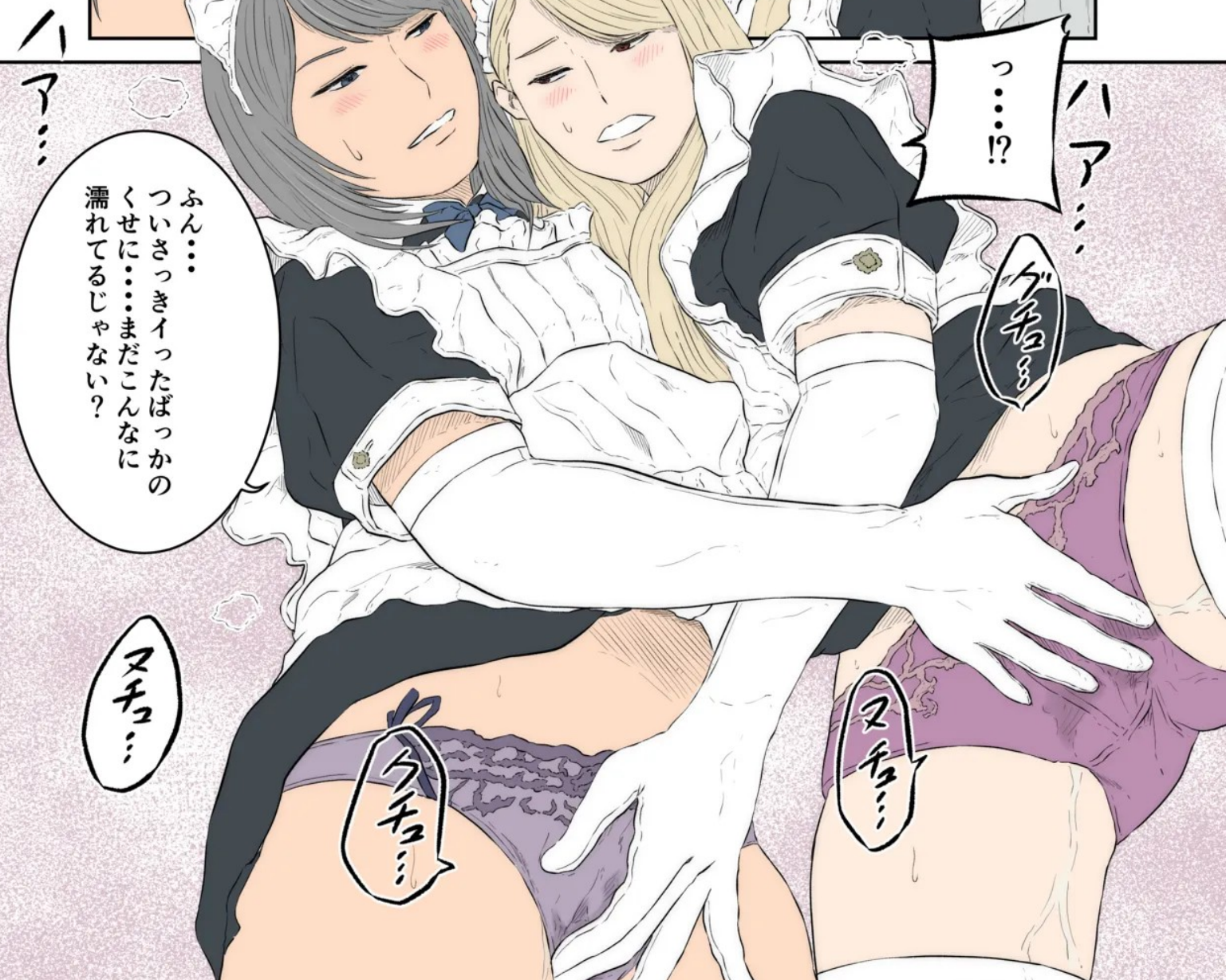
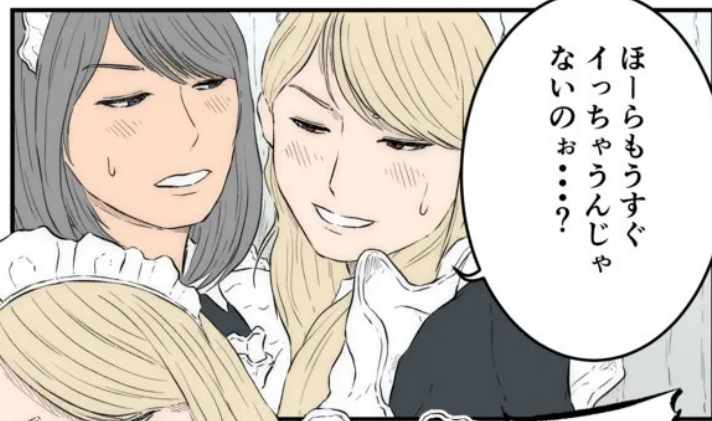
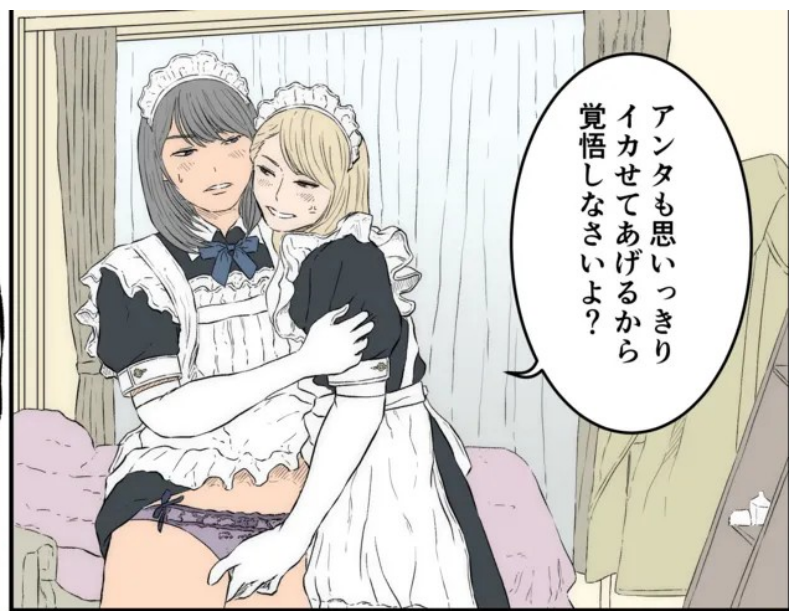
キラッ……

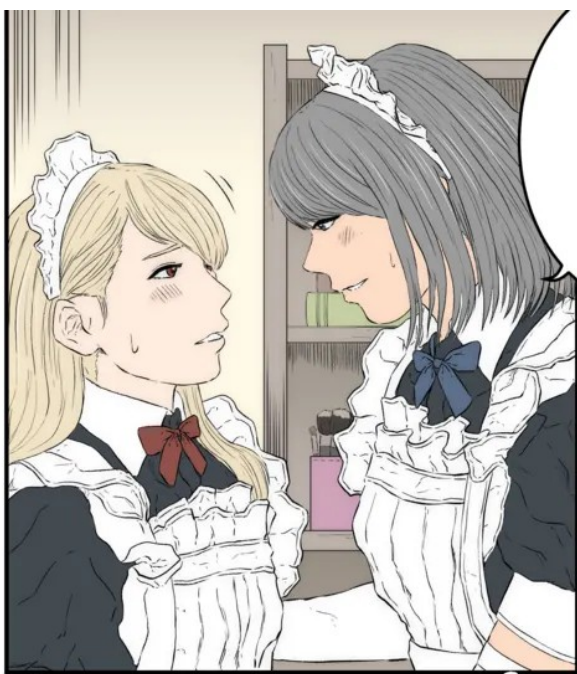


さっきはよくもやってくれたわねバカ麗華……

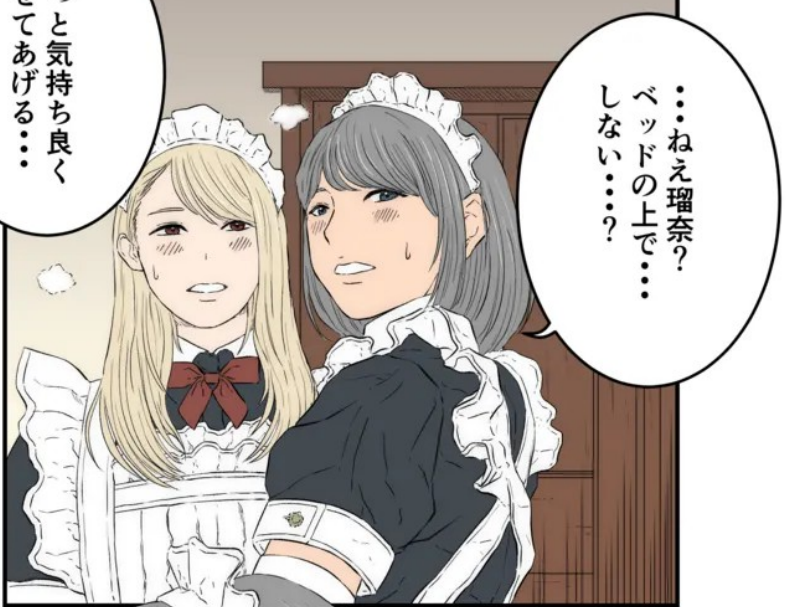


さっ……

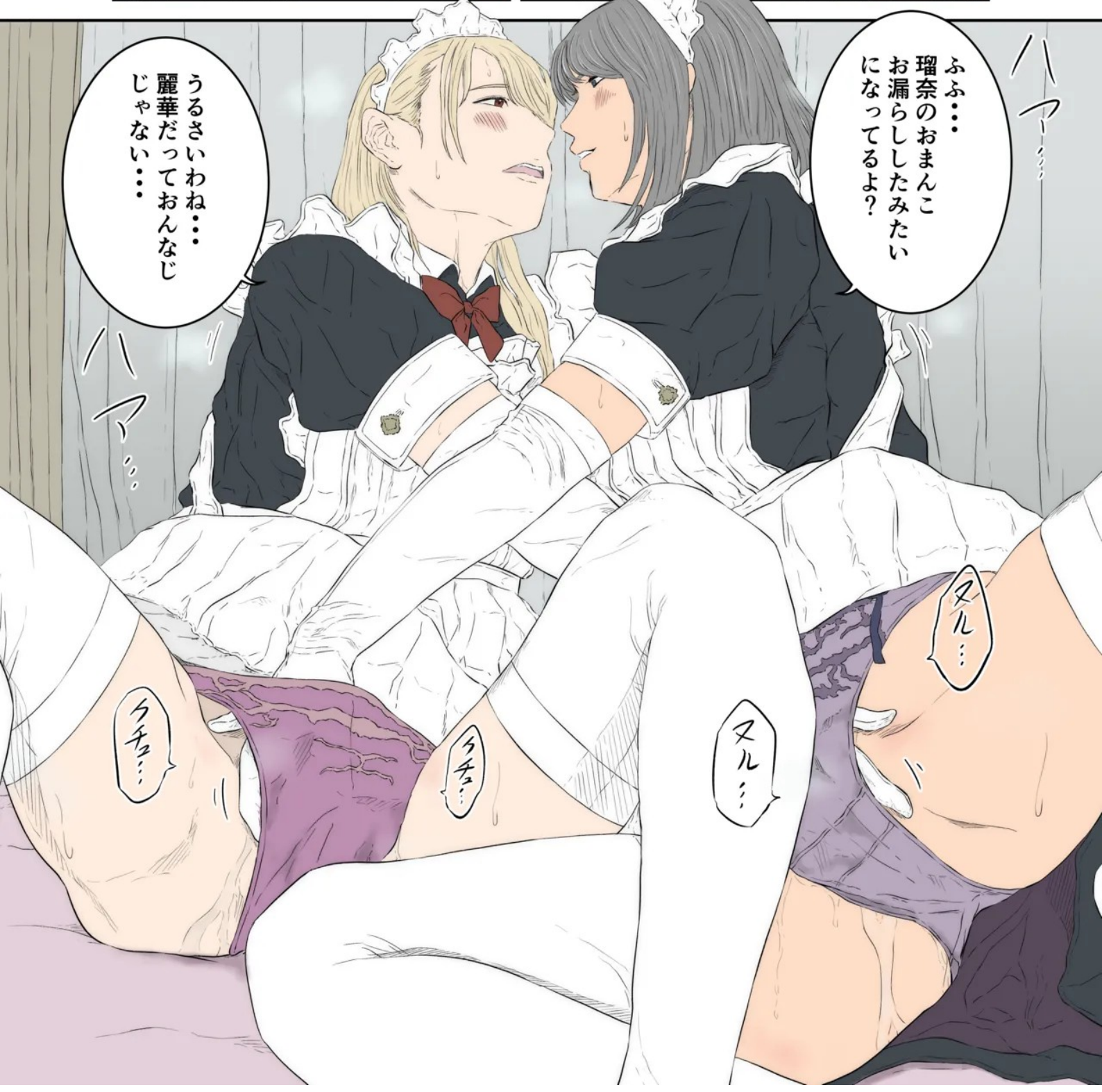




もっと気持ち良く  
させてあげる…



…ねえ瑠奈？  
ベッドの上で…  
しない…？



うるさいわね…  
麗華だっておんなじ  
じゃない…

ふふ…  
瑠奈のおまんこ  
お漏らししたみたい  
になってるよ？

クチュ…

クチュ…

又ル…

又ル…



ねえ…  
瑠奈…  
足開いて…?

ん…

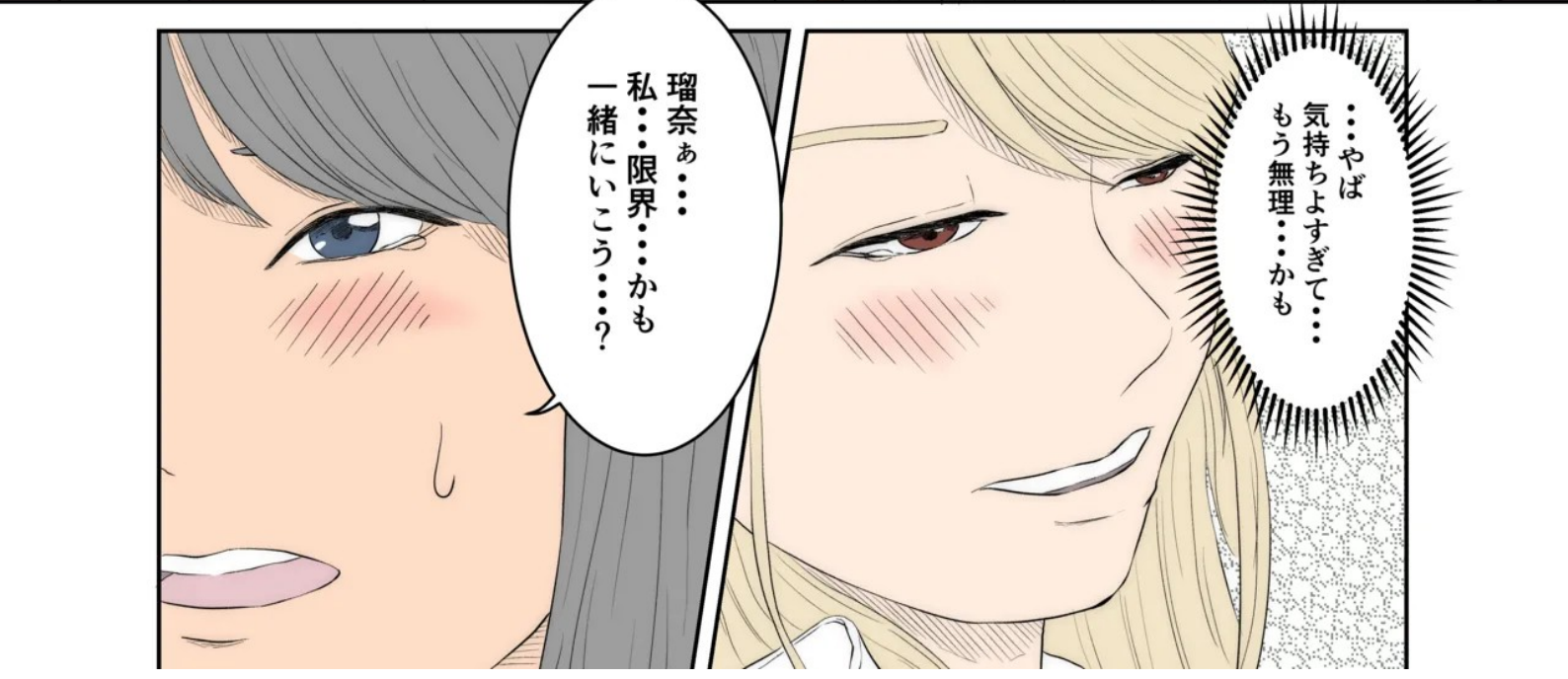


あ、すごい…  
瑠奈のあそこ当たって  
すごい気持ち良い…

ん…  
これ、好きかも

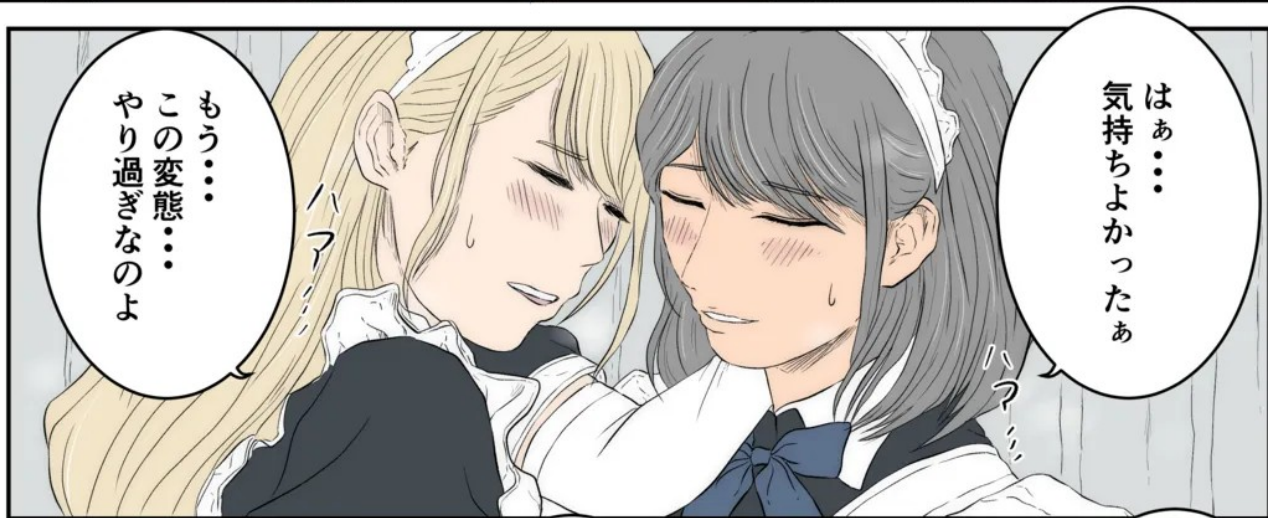
ハッ…

ハッ…



…やば  
気持ちよすぎて…  
もう無理…かも

瑠奈あ…  
私…限界…かも  
一緒にいこう…?



そんなに言うなら  
もつと気持ちよく  
させてあげよっか？  
アホ瑠奈？

上等よ  
アンタこそ立てなくなる  
くらいにしてあげるから  
バカ麗華♡

あっ!! すごいえば  
お嬢様の朝食の準備  
忘れてた!!

もう  
あたしも手伝うから  
さっさと行くわよ

う、うん……

ごちそうさまでした

ズズ